

スポーツ振興事業助成金「競技大会助成事業」実施報告

助成事業の実施結果及び助成金の使途に関する情報（平成29年度）

○助成対象事業

競技大会名 「FISジャンプワールドカップレディース2018札幌大会」
期 日 平成30年1月13日（土）～14日（日）
会 場 札幌市 宮の森ジャンプ競技場

種目：1月13日（土） ノーマルヒル（HS100） 個人戦（11：00 競技開始）

1月14日（日） ノーマルヒル（HS100） 個人戦（11：00 競技開始）

参加選手数： 55名 外国選手 43名（その他海外役員・各国コーチ数 55名）

日本選手 12名（女子6名＋開催国枠6名、参加国数14か国）

2012年から始まった女子ジャンプワールドカップは、今季平昌オリンピックを控え、海外選手が増加、年間総合優勝を目指す世界の女子ジャンパーが多数参戦し、世界トップクラスの日本選手と熱戦を繰り広げた。1月12日、55名が予選ラウンドに臨み、翌13日の第1戦に上位40名が出場した。

好天に恵まれた宮の森競技場で、昨シーズン個人総合優勝を果たした日本のエース高梨沙羅選手と総合2位の伊藤有希選手に期待が高まる中、今季好調のノルウェー：ルンビ・マーレン選手が力強いジャンプで優勝、翌14日第2戦も優勝し連勝を果たした。日本期待の高梨、伊藤選手は、地元開催での優勝は逃したものの、表彰台に上るなど、着実にポイントを獲得、オリンピックに向けて弾みとなる大会となった。

助成金の使途

下記の助成対象経費の一部に充当 競技会開催／助成金額 5,460,000円

借料及び損料（会場設営機材等）

雑役務費（競技場整備・警備等）

